

会議録

- 1 会議の名称** 令和5年度 第1回 子ども・子育て会議
- 2 会議日時** 令和5年8月3日（木）午後1時30分から
- 3 開催場所** 熊取ふれあいセンター 3階 健康リハビリ室
- 4 議題** 案件1 熊取町子ども・子育て支援計画にかかる令和4年度実績及び令和5年度施策方針について
案件2 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う「熊取町版緊急生活・経済支援」（家庭・こども支援に関連する事業）実績等について
案件3 その他

5 公開・非公開の別 公開

6 傍聴者数 0人

7 審議等の概要

案件1 熊取町子ども・子育て支援計画にかかる令和4年度実績及び令和5年度施策方針について

・事務局説明

資料1 熊取町子ども・子育て支援計画の実施状況等に基づき説明を行った。

・質疑応答等

【委員】

資料1－3 No.59 放課後児童健全育成事業（学童保育事業）について

児童数・規模・静養スペースは基準を満たしている。校区別に偏りがあり、特に西と東は多くなっている。今後、待機児童が出る可能性がある。支援員の不足が1番の課題であるが、今回の資料に記載がなく、残念である。（現在8名不足している。）受入れの拡大を考えないといけな一方で保育士と同様人材が不足している。年中支援員の求人をしていることが問題。長期休業限定の児童は30名以上、学童保育の審査で不許可になっている。4～5カ所の開設は困難。3カ所が限界である。不許可に関して、入所審査基準についての質問が家庭からある。理解してもらうためにも、基準を公表することが大事ではないか。他の自治体では審査基準や点数を公開して納得のいく説明がなされている。それらを課題として認識していただきたい。

【事務局】

判定基準に関しては公平であることが伝わるよう、透明性について考えていかなければならない。課題意識がないという訳ではない。利用者の募集の仕方は時期や定員を考慮し、NPO

の担当の方と協議しているところである。

【会長】

定員の拡大・支援員の確保を第一に考えなければならない。学童保育支援員の求人票が年間を通して出ていることは深刻な問題であると思う。このような場で意識を一致させ、財政に反映できるよう声を届けなければならない。支援員不足については課題として資料に記載していただきたい。また、判定基準やどう審査しているか公にするべきである。

【委員】

資料1－3 No.66 子ども食堂の推進について

風・福社会では放課後デイも行っているが、Viento Kitchen（子ども食堂）にはそこに通う者しか参加できないのか。住民提案協働事業であるため放課後デイとの兼ね合いを教えてほしい。

【事務局】

放課後デイサービスと Viento Kitchen は切り離して考えてほしい。地域の小・中学生、大人に参加していただく事業であり、学校へのチラシ、LINE や Instagram 等で周知している。

【委員】

資料1－3 No.129 児童・生徒健全育成について

詳細な実績を教えてほしいと昨年度お願いし、教えていただいたため、今年度は記載されると思っていたが、されていなかったため期待外れであった。

【事務局】

詳細な実績を今、持っていないので、この場でお伝えすることはできないが、今後については、可能な範囲で詳細な数値を記載したい。

【委員】

資料1－3 No.129 児童・生徒健全育成について

昨年度、不登校児童についてお話しした。今年度はそれを問題意識として発声いただき、有難く思う。泉佐野市（1ヵ所）フリースクールの現状は17名中4名が熊取町に在住する児童。利用料が月額4万円で貧困家庭には厳しいため、通えない児童も沢山ある。そういった児童は教育の機会が得られず、就職の機会も失われ、自己肯定感が低下し、人とのつながりも断たれ、生活保護受給者となる。要望だが、熊取町内に不登校で居場所のない子供のためにフリースクールを作っていただきたい。

【事務局】

公な教育支援センターが無いため、学校にスクールソーシャルワーカーを配置して子どもたちの居場所を作ってきた経過がある。泉佐野のフリースクールを見学し、どのように運営しているか研究中である。他市の教育支援センターについても調べているところである。

【事務局】

泉佐野市のフリースクールに出向き、運営の方々やそこに通う児童との対話や児童の作品展に行かせていただくなどし、熊取町の不登校児の様子を確認している。
忠岡町に開設されたフリースクールへ視察に行き、どういった人を配置するのか、どういった子どもたちが学んでいるのか、予算規模等含めて話を聞かせていただいている。不登校の子どもたちの居場所づくりは大切なものであると考えている。研究というのは視察等を含めてフリースクール開設に向けて動いているということとして御理解していただけると有難い。

【会長】

不登校児の保護者も協働でフリースクールの仕組みや費用負担について考えられるといい。

【委員】

資料1-3 No.129 児童・生徒健全育成について

小学校4年生から不登校になり、中学校からフリースクールに通う児童の親から相談を受けた。1人では教育委員会に伝えづらく、私が一緒に行くと、フリースクール開設には前向きな様子が伺えた。その方は、来年度の4月スタートで開設していただきたいとおっしゃっていた。以前、フリースクールを作る部署があるという話があったが消えてしまった。教育委員会の足りない部分を健康福祉部がサポートし、不登校児の保護者の意見を聞きながら実のある対策をしていただきたい。

【会長】

懸案の事項で、熊取町に欠けている部分である。

案件 2 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う「熊取町版緊急生活・経済支援」（家庭・こども支援に関連する事業）実績等について

・事務局説明

資料 2 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う「熊取町版緊急生活・経済支援」（家庭・こども支援に関連する事業）実績等についてをもとに熊取町の経済支援に関する取り組み等について紹介した。

・質疑応答等

【委員】

給食費について、小・中学校は令和 5 年度も無償化ということであったが、幼稚園・保育所・こども園はどのような状況なのか。

【事務局】

保育課として、物価高騰分として、1 人あたり 3 2 5 円を各園に補助している。給食費の無償化は事業費が大きいと、令和 5 年度は、幼稚園・保育所・こども園については無償化の予定はない。

案件 3 その他

・事務局説明

資料 3 「(仮称) 熊取町こども計画」の策定についてに基づき、熊取町こども計画の位置づけ、計画の内容、計画策定におけるスケジュール等について説明した。

・事務局説明

今年度の「子どもの権利に関する条例」啓発活動について

・事務局説明

現在の委員の任期と今後の委員構成の変更について

8 審議会の情報

名称	子ども・子育て会議
根拠法令等	子ども・子育て支援法
設置期間	平成 2 5 年 1 0 月 1 日～
所掌事項	子ども・子育て支援計画の策定等に関する審議、実施状況及び推進に関すること。
委員数	2 4 人

9 担当課

子育て支援課